

さりげなく、ともに生きる!!
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。

「社協だより」は共同募金の
配分金で発行されています。



2021年9月号 No.291

発行人・濱 克典

編集・社会福祉法人

下諏訪社会福祉協議会

社協だより

「にこにこ談笑会」でお話しませんか？

社協では、新型コロナウイルス感染症の影響で、長野県の感染警戒レベルと町内感染者の確認状況に応じて、4月から約3ヵ月間休止していましたが、7月から徐々に再開しています。

久しぶりの「にこにこ談笑会」では、「顔を合わせられるだけでうれしい」「元気な姿をお互い見られたことが幸せ」と話されていました。

「にこにこ談笑会」は、参加者を募集しています。

お気軽にお問い合わせください。

【にこにこ談笑会】

対象：町内在住65歳以上で、単身や高齢者世帯、
障がいのある方（日中、お一人になる方も対象です。）

場所：町内の公民館・公会所を借用し、8会場で実施

時間：午前10時30分から（約1時間）

※コロナ禍以前は、昼食会として実施しており、コロナの
状況をみながら、昼食会の再開も検討していきます。



こちらも参加者募集中!!

「みにみにでいさーびす」にご参加ください!!

【みにみにでいさーびす】

対象：介護保険の認定を申請していない町内在住の75歳以上で、単身や高齢者世帯、
障がいのある方

内容：介護予防体操やレクリエーションなどをして過ごします

場所：下諏訪町老人福祉センター（送迎あります）

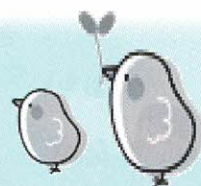
日時：毎月第3水曜日 午前10時から正午

※コロナ禍以前は、お昼をはさみ午後2時頃までの日程で
実施していました。状況をみながら、日程を検討していきます。



〔申込み・問い合わせ〕 社協・生活応援センター TEL 27-8886

認知症初期集中支援チームのご案内



認知症かも？ と心配な時には

地域包括支援センターにご相談ください!!

最近ものわすれがひどい
性格がかわったような感じ
同じ品物ばかり買っている



探し物ばかりしている
何もやる気がない…
料理の味が変わった

心配だけど、どうしたらよいかわからない

介護や対応に困っている

認知症の困りごと…

認知症初期集中支援チームがサポートします！

まずはご相談ください!!

下諏訪町地域包括支援センター（下諏訪町社会福祉協議会内）

TEL.26-3377 FAX.26-3322

認知症初期集中支援チームって？

認知症かも？と思われる方や認知症の症状でお困りの方のご自宅に訪問し、ご本人とご家族にお会いしてお話を伺います。お身体の具合や普段の生活の中で困っていることなど、じっくり伺い、どんな関わりがいいのか、どんな支援が必要かを一緒に考えます。

どんなことをするの？

訪問・相談の結果、専門の医師を交えて必要な支援を検討し、必要に応じて、病院受診や介護サービスの利用、ご家族の支援などの初期支援のパイプ役・調整役をします。かかりつけ医とも連携して支援を行いますのでご安心ください。

あたたかなご厚志 ありがとうございます。

7月			6月			5月		遺志金
故 藤森 ハツコ様	匿 名様	故 新井 博美様	故 田中 禮子様	故 河口 とり子様	故 河西 義人様	故 今井 盛人様	匿 名様	故 井上 實雄様
寄付 藤森 豊様	寄付 新井 伸一郎様	寄付 増澤 利彦様	寄付 田中 正道様	寄付 河口 利男様	寄付 河西 清様	寄付 今井 紀子様	寄付 井上 文雄様	



匿 名様	匿 名様	匿 名様	下諏訪町連合婦人会様	船坂嘉代子様	柳沢 広勝様	山田 愛子様	藤森 恒子様
衣類他	衛生用品	食料品	日用品	日用品他	介護用品	衣類他	介護用品

物品寄付

一般寄付
下諏訪町手をつなぐ育成会 様
高木区ボランティアのぞみ会様

「まだ賞味期限前だけど」「まだ充分使えるけど」

不要になった食料品・日用品をご寄付ください!!

〔連絡先〕 社協・生活応援センター
TEL 27-8886

皆様からご提供いただいた「まだ賞味期限前で食べられる食料品」

「まだ充分に使えるけど不要になった家具・電化製品・衣類」を、事情があつて必要な方々に提供させていただきます。

皆様のご協力をお願いいたします。



食料品

※カップ麺等は、未開賞味期限が1ヵ月以上あるものを希望

・米 ・農産物 ・缶詰 ・カップ麺 ・レトルト食品

電化製品

・冷蔵庫 ・洗濯機 ・電子レンジ ・炊飯器
・冷暖房器具 ・湯沸かしポット など

現在、特に冷蔵庫・洗濯機が不足しています

◎在庫状況及び動作確認などさせていただき、場合によっては引き取れないこともあります。

認知症に関する冊子をお分けしています。

冊子①：“認知症と診断されたあなたへ”

認知症と診断された人の想いに近づき、自分事として、認知症について考えることを目的とした冊子です。

冊子②：“認知症の方を介護している介護者の方へ”

「介護者の4つの心理ステップ」をもとに、認知症の方を介護している家族等の想いに近づき、寄り添うことができることを目的とした冊子です。

冊子③：“本当の想いを語るワークショップ”用冊子

「認知症の方をどう地域で支えるか」地域で暮らす者同士、本音で語り合い、「助け合う」「支え合う」ことについて一緒に考えます。
ワークショップは、約1時間30分くらいで、少人数でも対応します。お気軽にお問い合わせください。

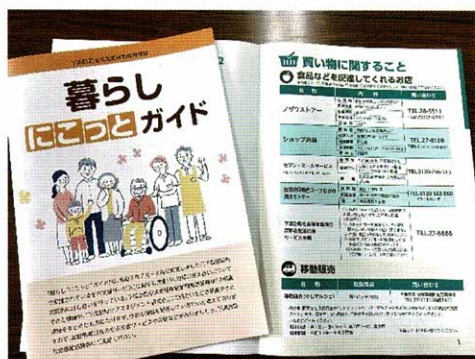
→
冊子③
“本当の想いを語る”
ワークショップ
用冊子



介護センター花岡様で、職員研修としてワークショップを実施させていただきました。

生活支援サービスガイドブック 「暮らしにこっとガイド」

「暮らしにこっとガイド」(買い物や散髪、通院などの生活支援サービスをまとめた冊子)をお配りしています。ご希望ございましたら、ご連絡ください。



福祉車両(車いす仕様車)を お貸しします(レンタカーサービス)

貸出期間:最大1泊2日
運行区域:長野県内
対象者:町内にお住いの車いす利用者で、ご家族などによる運転が可能な方
利用料:5km未満 200円
(以降、5kmごと200円加算)



(連絡先) 社協・生活応援センター TEL 27-8886